

まりもだより

第4号

医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院の広報誌

【着任のごあいさつ】

下瀬省二医師・亀井豪器医師・中島匠平医師

【脳神経外科】 てんかんの検査と治療

【徹底解剖】 マイナンバーカードと健康保険証
としての利用



ごあいさつ

皆様へ

春の訪れと共に、当院にも新しい息吹が加わりました。2024年の春、私たちのチームに新たな医師が着任しました。この変化が病院の診療にどのように彩りを加えているかをお伝えしたく、この場を借りてご紹介させていただきます。

整形外科では、下瀬省二先生が新たに仲間入りしました。先生は骨・軟部腫瘍の治療に豊富な経験を持ち、患者さまの回復への一助となることを願っています。チームの一員として、先生の経験が私たちの診療の質をさらに高めてくれることでしょう。

亀井豪器先生も整形外科に加わり、膝関節の治療を担当しています。患者さまそれぞれに合った治療法を見つけることに尽力し、特に人工膝関節や関節鏡手術において深い知見を有しています。亀井先生はその技術を生かし、膝の問題を抱える患者さまへの援助に取り組んでいます。また、ドラゴンフライズなどのプロスポーツチームのチームドクターも務めています。

呼吸器外科には中島匠平先生が参画しました。肺癌治療の専門家としての中島先生の加入は、私たちの診療能力をさらに広げ、新型コロナウイルス感染症への対応や、入院患者さまの全身状態の管理にも尽力いただきます。一人でも多くの患者さまに光をお届けできるよう、日々努力しております。

このような時期に、病院は日々成長を続け、地域社会においてもよりよい医療を提供するために、ささやかながらも進歩を遂げております。新しい医師たちの参加は、私たちが目指す「今まで以上に高い質の医療介護サービスを提供する」ことへのコミットメントの表れです。

私たちは、皆様の健康を守り、家族が安心できる医療を提供するために、これからも尽力してまいります。変わらぬご支援をお願いし、皆様の健康と幸せを願ってやみません。



ヒロシマ平松病院
院長 高澤 篤之

<略歴>

- S60.3月 広島大学医学部卒業
- S60.5月 広島大学附属病院 医員（研修医）
- S61.4月 尾道総合病院整形外科 医師
- S63.4月 松山市民病院整形外科 医師
- H2.4月 松山赤十字病院整形外科 医師
- H3.5月 国立大竹病院 第二整形外科 医長
- H5.4月 世羅中央病院 整形外科 医長
- H8.4月 広島大学整形外科 医員
- H9.11月 広島大学整形外科 助手
- H18.4月 広島大学整形外科 講師
- H20.11月 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
整形外科 准教授
- H24.4月 広島大学大学院医歯薬保健学研究院
統合健康科学部門医学分野整形外科
准教授
- H27.4月 独立行政法人国立病院機構
呉医療センター 統括診療部長
- H31.4月 独立行政法人国立病院機構
呉医療センター 院長
- R4.4月 独立行政法人国立病院機構 理事
(中国四国グループ担当)



2024年4月から整形外科医として勤務することになりました下瀬省二と申します。1958年に島根県で生まれ、小学校から高校まで山口県で過ごし、昭和54年に広島大学に入学しました。高校・大学時代にはラグビーをしていました。高校の時は体が細くラグビーの体型ではなかったのですが、足が速かったためウイングをしていました。大学では途中からセンターに変わり、最後の大会では怪我したスタンドに代わり、いわゆる司令塔を経験しました。広島大学を卒業後に大学病院で1年間研修し、尾道総合病院、松山市民病院、松山赤十字病院、国立大竹病院、世羅中央病院で、外傷をはじめとする整形外科一般について学びました。

平成8年に広島大学に帰局し、骨・軟部腫瘍を担当することになりました。「骨肉腫に対するドキシソルビシン封入温熱感受性リポソームによるターゲティング治療」の研究で博士号を取得しました。19年間の勤務期間中に医局長や准教授も経験しました。2015年からは呉医療センターで9年間勤務し、5年間病院管理者の仕事にも携わりました。

息子の影響で40歳を過ぎてテニスを始め、現在も週に1~2回程度行っています。体力的には落ちてきていますが、新たな気持ちでスタートが切れたと思っています。救急のファーストタッチは20数年ぶりになりますが、これまでの経験を活かし、新たな気持ちで、あらゆることに挑戦していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

<所属学会など>

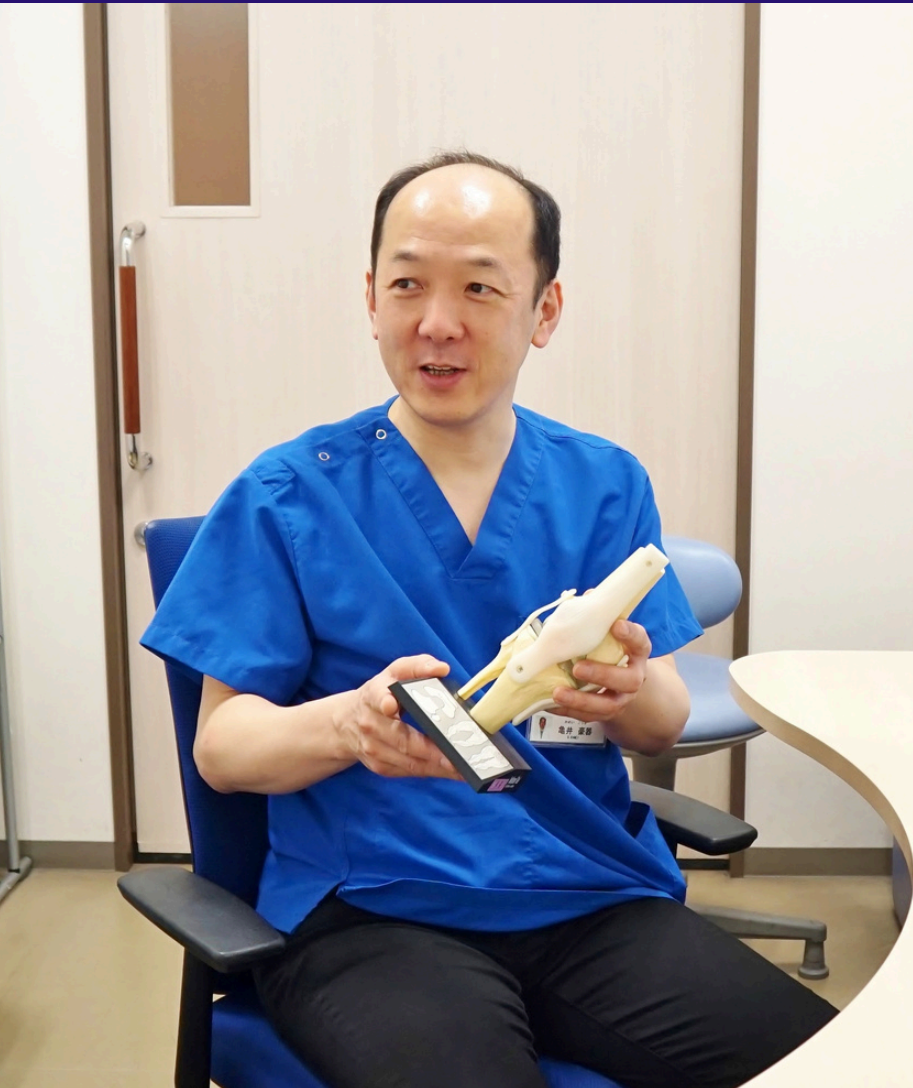
- 日本整形外科学会 代議員
- 骨軟部肉腫治療研究学会（JMOG） 幹事
- 日本サルコーマ治療研究学会 評議員
- 中部日本整形外科災害外科学会 評議員
- 中国・四国整形外科学会 代議員（監事）
- 日本整形外科勤務医会 幹事（広島県会長）

<専門資格>

- 日本整形外科学会 専門医・認定運動器リハビリテーション医・認定リウマチ医

<外来担当日>

- 火曜日午後・水曜日午前・木曜日午後・金曜日午前



<略歴>

H14.3月 広島大学卒業
H15.4月 広島大学病院整形外科 研修医
H15.10月 市立三次中央病院整形外科 研修医
H17.4月 尾道総合病院整形外科 レジデント
H19.4月 県立広島病院整形外科 レジデント
H21.4月 広島大学病院整形外科 大学院
H24.4月 広島大学病院整形外科 助教
H26.4月 市立三次中央病院整形外科 医長
H28.4月 県立広島病院整形外科 部長
H31.4月 広島大学病院整形外科 助教
R4.12月 広島大学病院未来医療センター 講師



2024年4月1日に着任しました亀井豪器と申します。これまで、市立三次中央病院・県立広島病院・広島大学病院などにて膝関節外科を中心に診療してきました。ヒロシマ平松病院でもこれまでと同様に、膝関節センター長として膝関節を中心に診療をさせていただきます。

膝関節は体を支える重要な関節であり、スポーツによる膝関節外傷から、年齢的な変化による変形性膝関節症まで様々な疾患・病態があります。スポーツ外傷では前十字靭帯損傷・半月板損傷が多く、一旦生じてしまうと

自然回復は困難であり、将来的にスポーツに復帰するしないに関わらず、将来的な膝の変形を生じないためにも手術治療が必要となります。

膝関節を構成する軟骨・半月板は血流が乏しい部位であり、一旦傷つくと自然には修復されない組織であり、放置しておくと変形性膝関節症に進行していきます。一旦痛みで悩まされるとなかなか改善しないため、早期の治療が望まれます。

当院では、膝スポーツ外傷の治療から変形性膝関節症の治療まで幅広く対応いたします。近年では再生医療に注目が集まっており、半月板・軟骨損傷などに対し、自己の血液を加工し組織再生に役立つ成分のみを回収して注射を行うPRP（Platelet Rich Plasma: 多血小板血漿）療法、また自分の軟骨を採取し、軟骨損傷部位に移植する培養軟骨移植術などの再生医療も可能です。

患者さま、個々の状態に応じて治療を心がけて参ります。よろしくお願いたします。

<所属学会・専門資格など>

日本整形外科学会専門医
日本人工関節学会認定医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本膝関節学会評議員
日本スポーツ整形外科学会代議員 など

<外来担当日>

月曜日午前・水曜日午前・金曜日午後

<略歴>

H30.3月 広島大学 卒業
H30.4月 県立広島病院
R2.4月 安佐市民病院
R3.4月 広島大学病院
R4.4月 四国がんセンター
R5.4月 広島大学病院



令和6年4月1日よりヒロシマ平松病院で勤務しています中島匠平と申します。専門は呼吸器外科ですが、内科疾患も含めて外来・入院を担当しています。

私は父親が医師であり、また子供の頃に何度か入院を経験したことがあり医学に興味を持ちました。広島県出身で地元が良いなと思い広島大学医学部に入学し、研修は県立広島病院で行い広島大学原医研外科に入局しました。結果が目に見える形で分かり易く、また努力を重ねることでより早く、綺麗な手術が出来るようになるという成長を感じられるところに惹かれて外科を選びました。広島での修練に加えタイミングに恵まれて、呼吸器外科手術症例数が全国でもトップクラスに多い愛媛県の四国がんセンターに勤務することができ、肺癌手術を週2.3回は執刀できる環境で2年間修練を積むことができました。

私が手術において大切にしていることは腫瘍を残すことなく完全に切除することはもちろんですが、術中・術後の合併症を可能な限り起こさずにこんなに早く帰れるんだと患者さまに思ってもらいながら退院していただく

ことです。肺癌はステージによっては術後に抗がん剤治療を行う必要があったり、どんなに綺麗に腫瘍を切除しても残念ながら再発することがあります。そういった時になるべく万全な状態で追加の治療に望めるように合併症を減らすことが重要です。

手術に限らずどんな病気でも必要な治療を行なって患者さまがなるべく早く日常の生活に戻れるよう全力を尽くしますので、どうぞよろしくお願い致します。

<所属学会>

日本外科学会
日本呼吸器外科学会
日本胸部外科学会

<専門資格>

日本外科学会外科専門医

<外来担当日>

月曜日午前・火曜日午後・水曜日午前午後

てんかんとは、脳の神経細胞（ニューロン）に突然発生する電気的な興奮が過剰に発生することで、意識消失やけいれんなどのてんかん発作を繰り返し引き起こす病気のことです。てんかんには症状の現れ方や原因によってさまざまなタイプがあり、年齢、性別、人種に関係なく発病します。日本では約100万人のてんかん患者がいるといわれています。

発作症状の現れ方は非常に幅が広く、神経細胞の異常興奮が生じる部位や強さによって大きく異なります。発作の主な分類としては、脳全体が同時に巻き込まれる全般発作と、脳の一部から発作が生じる焦点発作があります。具体的には、手や足の運動をつかさどる部位に発症した場合は手足のけいれんが生じ、視覚をつかさどる後頭葉に発症した場合は視覚や視野の異常といった症状が現れるようになります。また、側頭葉などに波及した場合は、けいれんしなくても開眼したまま意識を失い動作が停止する、手足をもぞもぞ動かしたり口をもぐもぐさせたりするなど、見た目では分かりにくい意識減損発作をすることもあります。発作自体は通常数十秒から数分で自然に収まりますが、発作終了後もしばらく意識が朦朧としていることが少なくありません。患者自身はこのような発作が生じている最中の記憶はないとされており、車の運転中などに発症することで思わぬ事故を引き起こすケースがあります。

てんかんの治療には、神経細胞の異常興奮を抑える作用を持つ抗てんかん発作薬の内服治療があり、服用することでてんかん発作を抑制でき、通常の社会生活を送ることができるようになります。一方で内服治療では発作に対して十分な効果がない場合があり、それに対しては外科治療が有効な場合があります。てんかん焦点の位置が明確な場合、脳の一部を切除する手術（焦点切除術）や、てんかん病巣の切除が困難な場合は迷走神経刺激装置植え込み術を行い、常時刺激を行うことで発作の頻度を減らしたり発作の程度を軽くする効果が得られます。

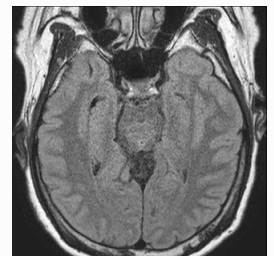
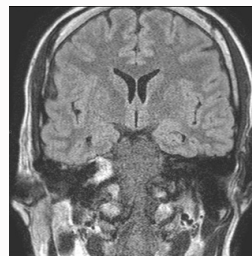


当院では、毎週土曜日外来診察等をしていただいている、広島大学病院てんかんセンター飯田幸治教授・センター長を中心に、てんかんの検査、診断、治療を積極的に行っています。てんかんの診断には、詳しい病歴聴取、MRIなどの画像検査、長時間ビデオ脳波モニタリングで発作の状態を確認します。それらをもとに様々な視点から検討を行い、診断や治療方針を決定し、内服治療（抗てんかん発作薬）や外科治療（VNS：迷走神経刺激装置植え込み術）を行っています。

てんかんのMRI検査

MRI（Magnetic Resonance Imaging）検査は、強力な磁気と電波を用いて検査をおこない、細胞組織を細部まで鮮明に描出することができるため、様々な部位に対して病変の描出が可能な検査です。これはてんかんの診断に対しても同じで、脳のMRI撮影では微細な異常をとらえることができるため、てんかんが起こる焦点（てんかんの電気的な興奮が起こる場所）がどの部分にあり、どのような状態になっているのかを詳しく調べることができます。

当院でてんかんのMRI検査をする場合は、通常の頭部の撮影に加え、専用の撮影メニューを追加することで、より診断に有用な画像を撮影しています。検査時間は内容によって異なりますがおよそ30分～50分程度で撮影しています。従来、難治性てんかん治療の1つである迷走神経刺激療法（VNS）では、治療のための装置を体内へ埋め込むとMRIの磁場による影響のためその後の検査が容易でないというデメリットがありました。しかし近年、MRI室への入室が可能な装置が開発され使用されるようになり、体内埋め込み後もMRI検査でのフォローが可能となりました。まだ入室するためには条件がありどの施設でも撮影できるわけではありませんが、当院では診療放射線技師と脳神経外科の医師や臨床工学技士が連携して基準をクリアすることで、VNS装着後も定期的な検査が可能です。



長時間ビデオ脳波モニタリング検査

てんかんの診断にはいろいろな検査がありますが、当院では外来で行う脳波と入院して行う長時間ビデオ脳波モニタリング（long-term video EEG monitoring: VEEG）という検査を行っています。

VEEGとは昼夜を通じ24時間、数日～数週間にわたりビデオ映像と脳波を記録する検査です。てんかんの発作時の様子と脳波を同時に記録することで、正確に診断をすることが出来ます。また、長時間脳波を記録することで通常の外来脳波よりてんかん性異常波の検出率も高くなります。

検査は頭部や体の一部にペーストを乗せた皿電極を装着し、ガーゼやシールを当て、さらに脱落しないようにネットと包帯で固定をします。発作を適切に記録し、転倒・転落・打撲などの危険を最小限にするため、検査中は患者さんには基本的にベッドの上（撮影範囲内）で過ごすように説明を行います。食事はベッド上でとっていただきます。トイレは検査機器を装着したまま行くことが可能ですが、その間は記録が中断します。行動の制限はありますが、安静にしておく必要はなく本を読んだり、TVを見たりして過ごしてなるべく日常に近い生活を送っていただきます。

発作捕捉を目的として行う場合には抗てんかん発作薬の減量や断眠により発作を誘発するためいつもより重篤な発作が生じる可能性があるため十分な安全対策が必要となります。患者さんの状態を考慮し環境整備を行い、検査中に困っている事や気になることはないかを聞きながら検査が円滑に進むようにしています。

パープルデー（Purple Day）

てんかんをもつカナダ在住の少女が2008年に創設したキャンペーンで、てんかんについて広く皆に知ってもらい、てんかんをもつ人を孤立から守ることを目的とした取り組みです。毎年3月26日の啓発記念日には、てんかん患者をサポートしたいという人々が紫色のものを身に着けることでその意思を表明しています。

2016年9月から、紫をチームカラーとするサンフレッチェ広島と広島大学病院てんかんセンターがコラボレーションをして、てんかん疾患の啓発活動に取り組んでおり、当院からも職員が積極的に参加しています。



医師と臨床工学技士のタッグ （VNS外来）

当院では第1・第3水曜日の午後、土曜日午前（不定期）にVNS外来を行っています。診察は脳神経外科医師とともにVNSの専門知識を有する臨床工学技士がVNS装置の作動チェックを行っています。専用の機械を体の外から当てるだけで、以下のようにVNSの様々な情報を瞬時に読み取ることが出来ます。

1. VNS装置が設定通りに作動しているか
2. 電池残量はどれくらいか
3. リード線の異常はないか
4. 他におかしなイベントは起きていないか

読み取った情報をもとに、必要に応じてVNSの設定を医師の指示により最適なものに微調整をすることもあります。新規にVNS植え込み術をされた患者さんの場合には、退院時から低出力で治療を始め、短い間隔で外来受診していただき、発作症状を確認し、問題が無ければ徐々に出力を上げていきます。

その他にはVNS患者さんはMRI検査時には電磁場による誤動作を防ぐため一時的に刺激を中断する必要がありますし、電池残量が少なくなってきましたら、手術室にて電池交換を行ったりするなど、様々な場面で臨床工学技士が対応しております。



【監修】

広島大学病院てんかんセンター
飯田幸治（いいだこうじ）教授・センター長

マイナンバーカードと健康保険証としての利用

平成28年1月から交付開始されたマイナンバーカード（以下、マイナカード）ですが、令和6年2月現在で広島県では76.7%の方が保有されているようです（総務省資料）。マイナカードをめくっては様々なニュースがありましたが、医療関係では「オンライン資格確認」という制度が進められ、マイナカードを保険証として利用していただくことを推奨しています。この記事では、いまさらですがマイナカードでできること、マイナカードの安全性、マイナカードの作り方、そして保険証として利用することの利点、簡単に保険証として登録する方法、をご紹介します。

マイナカードでできること

これから、私たちは人生の様々な場面でマイナンバーを提供しなければなりません。マイナカードを持っていればカード一枚で手続きが済みますが、持っていない方は他の書類をいくつか準備しなければなりません。

このように、行政手続きが簡単にできること以外にも、コンビニで住民票の写しなどの公的な証明書を取得できる、オンラインバンキングをはじめ、各種の民間のオンライン取引等に利用できるようになる（見込み）、そして、健康保険証として利用できます。

マイナカードの安全性は？




最も気になるのは安全性ですね。

デジタル庁と総務省からの資料「持ち歩いて大丈夫！マイナンバーカードの安全性」（令和4年7月改訂）では次のように説明されています。キャッシュカードと同じように考えて良いようです。


Q うら面のマイナンバーを他人にみられたらどうなるの？

A 見られても他人は悪用できない仕組みになっています。

 マイナンバーの情報だけでは手続きができません。マイナカードには顔写真が入っていますので、マイナンバーを使う手順では顔写真付きの本人確認書類での本人確認が行われます。


Q マイナンバーで預貯金額や医療などのあらゆる情報を国に監視されるの？

A 監視はしていませんし、できない仕組みになっています。

 マイナンバー制度は情報を1か所に集めて管理する仕組みではなく、受付ける行政職員だけが、その手続きに必要な情報に限りアクセスすることが許されています。

Q マイナンバーカードを落したりなくしたりしたらどうしよう。

A キャッシュカード等と同じように電話して一時利用停止ができます（24時間365日）。

 カードのICチップには、税や年金、健診情報や服薬情報などのプライバシー性の高い情報は入っていません。

マイナカードの作り方

お住いの区の区役所に「マイナンバーカード交付申請受付窓口」が開設されています。また、広島市南区では広島段原ショッピングセンター、ゆめタウン広島、西区ではアルパークなどの商業施設、広島市内の13郵便局（戸山郵便局、西風新都郵便局、鈴張郵便局、広島久地郵便局、日浦郵便局、小河内郵便局、三入郵便局、志屋郵便局、狩留家郵便局、井原郵便局、瀬野川郵便局、砂谷郵便局、上水内郵便局）でもマイナカードの申請サポートが行われているようです。

もうひとつ、マイナカードは基本的に暗証番号を設定するようになっていますが、**暗証番号の設定が不要な「顔認証マイナカード」も選べる**ようです。顔認証マイナカードにするとインターネットを介して暗証番号を必要とする手続きはできませんが、健康保険証としての利用が主であれば、**暗証番号を忘れた、、なんてことを気にする必要がないので便利**かもしれませんね。



マイナカードを健康保険証として 利用することの利点

令和6年12月2日に現行の健康保険証の発行が終了するため、様々な利点があるマイナカードの取得と健康保険証利用をご検討ください。マイナカードを取得されていない場合などは、ご本人の被保険者資格の情報などを記載した「資格確認書」を無償交付される予定であり、そちらを医療機関等の窓口で提示することで、引き続き一定の窓口負担で医療を受けることができます。

それではマイナカードを健康保険証として利用することの利点をお伝えします。

1 医療機関を受診した際に、お薬の情報や健診結果の提供に同意すると、医師等からご自身の情報に基づいた総合的な診断や重複する投薬を回避した適切な処方を受けることができます。

2 高額な医療費が発生する場合でも、ご自身で高額な医療費を一時的に自己負担したり、役所で限度額適用認定証の書類申請手続きをする必要がなくなります。

3 マイナポータルから保険医療を受けた記録が参照できるため、領収証を保管・提出する必要がなく、簡単に医療費控除申請の手続きができます。

4 就職・転職・引越後も健康保険証等としてずっと使えますので、新しい健康保険証等の発行を待たずに、医療機関・薬局を利用できます。

5 マイナ保険証を利用した場合には、医療機関・薬局がオンラインで薬剤情報などの患者情報を確認でき、問診等の業務負担が減ると考えられることから窓口で支払う費用負担が低くなります。

6 過去5年の間に処方・調剤された分のお薬情報を、自身のマイナポータルや対応する電子版お薬手帳を通して確認できます。

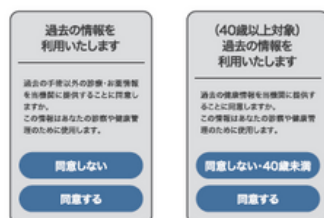
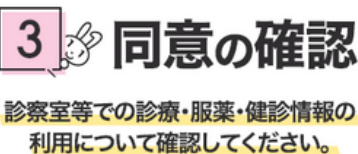
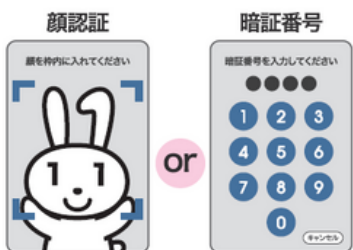
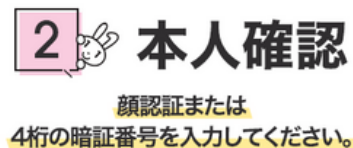
以上、マイナカードを健康保険証として利用すると多くの利点があることが分かっていただけたでしょうか？

マイナカードを健康保険証として 登録する簡単な方法

では、最後にマイナカードをすでにお持ちの方が健康保険証として登録する簡単な方法をお伝えします。

その方法とは、**当院受付で「マイナカードを健康保険証として登録したい」と申し出ていただくことです！**

当院は、顔認証付きカードリーダーを設置しています。この機械であなたのマイナカードを健康保険証として利用することの申し込みができます。とっても簡単ですのでぜひご利用ください。



医師担当表 (2024年4月現在)



診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
整形外科	午前	猫本 明紀					
		平松 廣夫	真鍋 英喜	高澤 篤之	平松 廣夫	高澤 篤之	兒玉 祥
		亀井 豪器	柏木 健児	下瀬 省二	大饗 和憲	下瀬 省二	交代制
	午後	室積 正人	梶川 和徳	亀井 豪器	室積 正人	真鍋 英喜	
		中佐 智幸	平松 廣夫	室積 正人	高澤 篤之	亀井 豪器	
		梶川 和徳	室積 正人	柏木 健児	下瀬 省二	柏木 健児	
		高澤 篤之	下瀬 省二	梶川 和徳	真鍋 英喜	青木 勇樹	
形成外科 (リンパ浮腫)	午前	目瀬 藤四郎					目瀬 藤四郎 (第1,3) 光嶋 勲 (第2,4,5)
	午後			目瀬 藤四郎	永松 将吾		
リウマチ科	午前					大可 直哉	
内科	午前	大石 秀夫	桑原 正雄	大石 秀夫		大石 秀夫	小田 登
	午後	北川 知郎	大石 秀夫	高畑 修治	桑原 正雄	小島 啓史	
外科 呼吸器外科	午前	中島 匠平		中島 匠平		宮田 義浩	宮田 義浩
	午後		中島 匠平	中島 匠平			
消化器外科	午前		寺岡 義布史		寺岡 義布史		寺岡 義布史
	午後	寺岡 義布史	寺岡 義布史		寺岡 義布史		
脳神経外科	午前						有田/広大(飯田)
	午後			香川 幸太 (第1,3,5)			
歯科口腔外科	午前	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正
		菅田 辰海	菅田 辰海	桐山 健	菅田 辰海	菅田 辰海	不定期
	午後	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正	室積 秀正		
		菅田 辰海	菅田 辰海		菅田 辰海	菅田 辰海	
				桐山 健	桐山 健	桐山 健	



医療法人社団まりも会

ヒロシマ平松病院

<https://www.marimokai.or.jp/>

TEL . 082-256-3650
FAX . 082-256-3670

〒732-0816 広島市南区比治山本町11-27

平松病院

検索

